

魚のさばき方から料理まで 小泊中で「お魚料理教室」

ふるさとを知る学習の一環で、小泊中2年生を対象に2月8日(水)、「お魚料理教室」が小泊漁協の協力を得て行われました。

この日は、イカとわかめの和え物と、ホッケのあんかけを作りましたが、小泊の子どもたちとはいえ、魚をさばくのは初めてという子が多数。魚に包丁を入れるときは、女子生徒から悲鳴が漏れます。

こんなときは男子の出番。同漁協婦人部のみなさんに手ほどきを受けながら、手際よくさばいていました。



まちの
話 題

文化賞・スポーツ賞授与式
法政大学フィールドスタディ
なかどまり・イガ米～きてけフェア

お知らせ

滞納整理機構設立
福祉課封筒広告募集
西北病院・かなぎ病院開門時間変更

明るい話題運んだ団体・個人表彰

パルナスで「町文化賞・スポーツ賞授与式」



文化・スポーツ分野で、めざましい成績や貢献のあった人を表彰する式典が、2月12日(日)パルナスで行われ、2団体35個人が晴れの表彰を受けました。

表彰後のあいさつでは、馬場教育委員長職務代理が「誠に喜ばしい成績。受賞を機に、今以上を目指してがんばってほしい」と激励。町長も「地震の影響で活気が失われていたところに、明るい話題を提供してくれた」と選手のがんばりに感謝していました。

☆受賞者(カッコ内は部門・所属・学校・学年。敬称略)

■文化賞

【少年文化奨励賞】

- 久保田希空(書道・小泊小1年)
- 山田華蓮(書写・小泊小1年)
- 長利凌也(書道・武田小6年)
- 升田 蓮(ロボット制作・小泊中2年)
- 奈良泰志(自然科学研究・五所高3年)

■スポーツ賞

【団体賞】

- 中泊ジュニアソフトテニスクラブ
(ソフトテニス) 木村真琳・中村唯・珍田未来・岩田菜月・福土碧・岩田優花・野上莉来奈
- 武田クラブ(野球)
- 新谷和真・葛西大悟・加藤北斗
- 新岡晃成・新岡勇氣・菅原慎太郎・長利凌也・佐藤駿・石沢朋也・宮越銀之丞・新岡凱喜・米塚卯野・竹内花子

【努力賞】

- 宮越晃一(陸上・中里小6年)
- 奈良 響(陸上・薄市小6年)
- 長谷川正樹(陸上・小泊小6年)
- 下山誉人(陸上・薄市小6年)

小山内元気(水泳・武田小4年)

小山内敦士(ソフトテニス・薄市小6年)

木村真樹(ソフトテニス・中里小5年)

中村 唯(ソフトテニス・中里小5年)

工藤芽依(ソフトテニス・武田小3年)

外崎辰弥(卓球・小泊小6年)

村上莉羽(卓球・中里小6年)

成田花道(相撲・薄市小4年)

葛西大悟(柔道・武田小3年)

野上莉来奈(柔道・ソフトテニス・薄市小3年)

【奨励賞】

- 加藤登夢(陸上・中里中2年)
- 鈴木優圭(陸上・金木高市浦分校3年)
- 外崎直人(陸上・木造高2年)
- 長利賢一(陸上・木造高2年)
- 岡 拓司(陸上・木造高2年)
- 小野瑞季(陸上・木造高3年)
- 駒目 瞳(陸上・弘前大2年)
- 田中礼一(陸上・体協陸上部)
- 川浪貴久(陸上・体協陸上部)
- 白塚勇人(陸上・体協陸上部)
- 川浪晋司(陸上・体協陸上部)
- 小山内亜美(水泳・中里中2年)
- 田中大夢(ソフトテニス・中里中1年)
- 高杉大成(卓球・中里中3年)
- 野上凜音(柔道・中里中1年)
- 宮越千郊(少林寺拳法・五所高2年)

広告

五所川原第一高等学校 通信制課程 前期入学生募集

高校卒業資格を手に入れよう

- 今の学校になじめない・・・という方
- 体力的に毎日は無理・・・という方
- 一度辞めてしまった・・・という方

通信制なら、どうでしょう？

☆就学支援金(高校無償化)も適用されます。詳しくは下記まで、お問合せください。

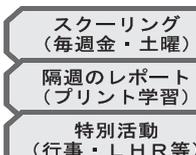
出願期間

☆平成24年2月20日
～ 4月3日

出願書類の審査と面接結果で合否を判定します。

入学から卒業まで

入学



単位認定

74単位以上で卒業

〒037-0044 青森県五所川原市字元町6-1
TEL 0173-26-6662 FAX 0173-26-6663

ホームページ <http://goichiko.jp/tsushin/>
メールアドレス goichi_tushin1@tenor.ocn.ne.jp

水・日/休校日



【塩辛づくり体験(小泊)】

奥津軽地域をフィールドに、若い学生たちが地元体験を通じて感じたまちづくりのヒントを、住民とお互いに共有する学習「奥津軽フィールドスタディ」が今年も行われ、全4日間の日程のうち、2月20(月)〜21(火)の2日間を町で過ごしました。

一行は、法政大学人間環境学部の学生8人と教授1人。先に五所川原市やつがる市で講義、

地元と交流し奥津軽観光を考える

法政大学学生がフィールドスタディ

体験をしたあと、町にやってきました。町で行われたのは、塩辛づくり体験、ワークショップ、奥津軽のばげまんま、冬のアスパラ収穫などで、料理や体験では、小泊漁協婦人部やグリーン・ツリーズムの会「かけはし」が、メニューの提供を行いました。



【PRチラシの発表(中里)】

披露に耳を傾けていました。今年も学生たちを率いた同大の西城戸准教授は「奥津軽を点と線で結び、交流することによって、地型観光を考えようというのが、このフィールドスタディの目的。今年は津軽塗・金山焼双方の作り手の話を聞け、古いものを再創造するにはどうすればよいか

このうち、20日(月)に行われたワークショップは「後輩たちに奥津軽を伝えるためのPRチラシ」づくりで、こういった要素をチラシに書き、後輩へ魅力を伝えるか議論が白熱。この日うちにできあがりませんでした。交流会で学生たちの成果が発表され、周りの地元スタッフたちが、苦心の作

といった、伝統的な産業・工芸と地域社会のこれからの学べたワークショップでは、チラシづくりを行ったが、地元の体験を通して、学生が思うところでも何かをつかんでほしい」と話し、地元に向けて「奥津軽は何もないところではない。日常の交流を重ねていき、いわば「津軽力」を上げていってほしい」と、これからの津軽に期待していました。

広告

キチンとした写真も、カジュアルな写真もモトヤマ写真館におまかせ下さい!

卒園・入学シーズン限定!!
毎年好評の限定商品を今年も販売します!!
下記の商品に限り、撮影料(通常¥5,250)が無料。
お名前、ご家族からのメッセージが入ります!

このほかにも色々な商品があるよ!

CHECK(表紙外寸21.6×21.6cm)
2面(3カット) **¥10,500(税込)**
3面(5カット) **¥13,650(税込)**

※特別価格につき、他のサービス券との併用はご遠慮願います。

※当写真館は入学式の集合写真撮影を行っているため、入学式当日は夕方以降の撮影となります。ご了承ください。

MOTOYAMA
モトヤマ写真館 〒038-3145 つがる市本造千代町7
TEL 0173-42-2651(9:00~18:00)
<http://motoyama-studio.com>

寒さに負けず魅力PR

なかどまり・イガ米～きてけフェア

青 森県の観光物産館「アスパム」で2月4日(出)と5日(田)の2日間、「なかどまり・イガ米～きてけフェア」が行われ、今年も元気に町の特産を売り込みました。

この日の目玉イベントであった「活イカ釣り」は、しけでイカが釣れず中止になってしまいましたが、代わりに行ったビンゴ大会や輪投げ、生きているタコの解体、タコのわた汁配布など、盛りだくさんの内容で来場客を喜ばせました。

天候も、連日の吹雪がちょうどやんだ時期で、商店主の威勢のいいかけ声が響いていました。



高校生が集めた義援金寄付

中里高生が町長に

中 里高校生が行っているまちづくり塾で、昨年11月5日(出)に試食品を配布したチャレンジショップ。その際に募った東日本大震災被災者への募金が、1月28日(出)中央公民館で寄付されました。

この寄付には、代表して2年生の男子生徒3人が訪れ、日本赤十字社中泊町分区長の町長に「被災者の皆さんに届けてください」と手渡されました。

町長は「いろんな場面で寄付をいただいて、本当にありがたい。いただいた募金は、さっそく日本赤十字社に送る」と、高校生の心がこもった活動に感謝していました。



課題解決に向けた取り組み紹介

中央公民館でフォーラム

県 内にコミュニティビジネスの輪を広げようと1月28日(出)、中央公民館でフォーラムが行われ、約30人が基調講演や事例発表を聞きました。

「コミュニティビジネス」とは、地域の課題解決のため、その地域住民が行うビジネスのこと。この日は、プロジェクトおおわに事業協同組合の相馬康穂氏が、「鰐come」の管理運営を受託し、いかに地域活性化につなげたかを講演しました。

講演後には、五所川原農林高校の三上浩樹教諭が「街づくり五農農業会社」の取り組みを事例発表。参加者は、両講師の意欲ある取り組みを、関心を持って聞いていました。



家庭の教育力見つめ直す機会に

パルナスで講演会

町 教育力アップ推進事業の一環として1月29日(日)、パルナスで家庭教育講演会が行われました。

これは、家庭の教育力アップを目指そうと企画されたもので、全国を講演に歩いている家庭教育カウンセラー内田玲子氏が、「見つめなおそう家庭の力」と題して講演しました。

内田氏は講演で、日本の教育に危機感を持っていることを話し「生活の中に答えがあり、体の中に答えがある。すべての教育の原点は家庭」と、家庭の大切さを力説していました。参加者は、時折うなずきながら、熱っぽい内田氏の講演に耳を傾けていました。



寒さ吹き飛ばす元気なまつり開催

こどもり新鮮朝市「冬の味覚まつり」

冬のさまざまな味覚を味わってもらおうと2月26日(日)、すくすくこどもり館でこどもり新鮮朝市「日本海冬の味覚まつり」が行われました。

寒空にもかかわらず、訪れた買い物客はなんと約400人。会場は訪れた人でごった返し、入り口に展開された直売の商品を買い求めながら、ホールでの催しを楽しみました。

そのホールでは、オープニングの小泊小児童のスコップ三味線や健康ダンスグループ「べえ子ちゃん」のショー、金多豆蔵人形芝居、よさこいグループのダンスのほか、カラオケや歌謡ショーなど、これでもかといわんばかりの盛りだくさんな内容。いずれも観客たちを大いに楽しませ、会場は笑いと歓声に包まれていました。



1年間の学習成果振り返る

公民館教室閉講式

生涯学習推進の一環として行われている公民館教室の閉講式が、2月12日(日)中央公民館で行われ、約40人の講師・受講生が参加しました。

公民館教室には今年度、下は中学生から上は81歳の人まで参加し、まさに“生涯”にわたる学習機会の提供という役割を果たし、この日の閉講式を迎えました。

19教室199人の修了証をそれぞれ出席者に手渡し、その後懇談しましたが、講師の先生たちからは「1年間楽しんで終わった」「町民祭で見てもらうのが1つの楽しみ」と、充実した教室活動を振り返っていました。

雪の家づくりに子どもたちが歓声

武田小でイグルーづくり

すっかり雪が積もった武田小のグラウンドで2月18日(土)、エスキモーの家として知られる「イグルー」を作る体験が行われました。

この体験には武田小と薄市小の子どもたち約40人が参加。りんご箱に雪を詰めて固め、そのブロックを積み上げていって家を作っていきます。子どもたちは歓声を上げながら、次々と雪のブロックを作り、完成したイグルーに入っていました。

かまくらとはひと味違った雪の家に、子どもたちは「すごい、すごい！」とはしゃいでいました。



広告

土木 建設工事 作業員募集

安全と技術と伝統を大切に!!

東栄建設株式会社

●青森募集事務所 〒037-0305 青森県北津軽郡中泊町大字中里宇龜山500
 所長 平間 康 元 TEL 0173-57-3215 携帯 090-3503-7301
 FAX 0173-69-2417

希望される方は、お気軽に最寄りのハローワークまたは右の連絡先へ!

業種	土 木	型 枠 大 工	鉄 筋 工	重 機 オ ペ (クローラー・ラフテレン)	左 官	社員寮管理・請い (夫婦住込・長期希望者)
定 額	1.1~1.6万円	1.3~1.9万円	1.3~1.8万円	1.3~1.8万円	1.1~1.5万円	
月 額 (23日稼働の場合)	25.3~36.8万円	29.9~43.7万円	29.9~41.4万円	29.9~41.4万円	25.3~34.5万円	35.0~40.0万円

ビーチボールに悪戦苦闘

小泊小体育館でバレー大会

冬の健康増進にと教育委員会が行っている「ビーチボールバレー大会」が、2月5日(日)に小泊小体育館で行われ、9チーム約50人が参加しました。

9チームとはいえ、勝負は全チームでの総当たり戦。8試合もこなさなければならず、息を切らす選手もいるほどです。

また、ビーチボールのふわふわする感覚に戸惑う選手もあり四苦八苦。でも、選手たちは楽しんだ様子で、笑顔が絶えない会場でした。

- 優勝 アタックNo.1 ■準優勝 アタックNo.2
 ■3位 アタックNo.3 ■ブービー賞 はあと屋三



村上くん小学校最後の全国大会へ

卓球青森クラブ選抜の一員で

黒石市で2月4日(土)、全国ホープス選抜卓球大会の県予選が行われ、青森クラブ選抜として出場した村上莉羽くん(中里小6年)がまたも全国行きの切符を手に入れました。

県内の名選手5人を集めた「青森クラブ選抜」チームは、大会で見事優勝し、ほかの4人とともに、茨城県ひたちなか市で3月に行われる全国大会出場を決めました。

村上くんは全国に向けて「自分の力を出して、強い相手にもあきらめずにがんばりたい。全国でベスト8を目指す」と闘志を燃やしていました。



広告

債務整理・過払い金請求・自己破産・個人再生

借金の悩み、ご相談下さい。

借金問題解決のお手伝いを致します!

- 過払い金の請求(返済中はもちろん、完済から10年以内)であれば取り戻せる場合があります。
- 月々の返済を楽にしたい。
- とにかく返済に困っている...など

まずは
お電話
下さい

ご予約・ご相談専用番号
0120
FreeDial

0120-113-314

【ご予約受付時間】平日・土日祝日/10:00~20:00

ご年配の方やお忙しい方は、個別の出張相談も検討致します。



弁護士 中島賢悟 東京弁護士会所属登録番号34985号

3月の相談会は、弘前・五所川原・黒石にて
3月24日~26日の3日間開催致します。
会場については、電話にてお問い合わせください。

- 交渉方針：借金減額、金利減免、元金のみ60回払い
- 弁護士費用：毎月の支払いをストップした後から分割払い可
- ご依頼者のプライバシー厳守

セキュアトラスト法律事務所

東京都渋谷区渋谷1-8-3 TOC第一ビル6F TEL.03-5774-1521(代表)



中泊町役場 ☎57-2111

小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先

内 内線番号

☎ 電話番号

HP ホームページ

県市町村税滞納整理機構が 4月設立されます

問 役場税務課 内 142・143

町では、公平に納税いただくという観点から、青森県が4月設立する「県市町村税滞納整理機構」に参加し、徴収強化に努めることにしました。

この機構は、市町村税の滞納を減らしたり、徴収率を向上させるため、県市町村総合事務組合と青森県が連携して設立します。

■滞納整理機構とは？

滞納整理を専門に行う機関で、県市町村総合事務組合職員と青森県からの派遣職員などで構成されます。

機構は、町から移管された滞納の案件を、広範囲で徹底した調査をし、換金できる財産を見つけ、これらを差し押さえ・公売することで町税を徴収します。

■差し押さえの対象

土地、建物、給与、預貯金、売掛金、自動車、電化製品、貴金属など、法律で認められたあらゆる財産

■機構への移管対象となる人

- 納期限までに納付されなかった人へ送られる通知(督促状・催告書など)に応じない人
- 町・県民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税を滞納し、納税相談や連絡がない人
- 滞納額が高額な人など

■機構に移管された人は

機構が滞納整理の権限を持ちます。

このため、機構に移管された人は、役場会計課へ納付したり、税務課での納税相談ができなくなります。

※お早めの納付にご協力ください。

やむを得ない事情があり納付が難しい場合は、早めに役場税務課へご相談ください。

物価の下落(平成23年全国消費者物価指数 対前年比マイナス0・3%)を受け、平成24年4月からの手当額が次のとおり引き下げられます。

問 役場福祉課福祉係 内 1・2・7

児童扶養手当・
特別児童扶養手当
支給額が
変わります

		今まで	4月1日～
児童扶養手当	全部支給 (月額)	41,550円	41,430円
	一部支給 (月額)	41,540円 ～9,810円	41,420円 ～9,780円
特別児童扶養手当	1級 (月額)	50,550円	50,400円
	2級 (月額)	33,670円	33,570円

4月2日は

国民健康保険税 9期

の納期限です。
忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の引き
落とし日は3月26日です。
残高をご確認ください。

問 役場税務課福祉係 内 144・145

心配ごと相談 中泊町社会福祉協議会

中里地域

小泊地域

3月28日 成田 寛、古川 壽

3月21日 長内エツ子

4月11日 近村 敦、菊池俊一

磯野清三

相談場所 役場相談室

相談時間 午前9時～午後2時

相談場所 すくすくしたまえ館

相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日 時… 3月21日(水) 午前9時～12時
(毎月第3水曜日)

場 所… 中央公民館

行政相談委員… 秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望について、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあつせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

平成24年度 小泊地域公民館教室受講生募集

☎ 教育委員会小泊事務所 ☎ (64)2679

次の教室を小泊地域で開講します。希望する人はお申込みください。

■実施期間…4月～9月頃 15回

■受講料…1教室 2,000円

■内 容

日本海漁火センター

教室名	対象者	開講日時	講 師
パッチワーク教室	一般	木曜日 午前9時30分～	成 田 やよゑ (下前上)
英会話教室		火曜日 午後7時～	ジェームス・ ヘイズ(若葉町)
エクサ&ヨガ教室		水曜日 午後7時～	成 田 寿 子 (木造)

すくすくしたまえ館

教室名	対象者	開講日時	講 師
洋裁教室	一般	火曜日 午前9時～	成 田 ひで子 (下前中)
和裁教室		金曜日 午前9時～	成 田 リキ子 (下前上)

■申込締切…3月21日(水)まで

■申込場所…教育委員会小泊事務所・すくすくしたまえ館まで

※申込用紙は教委小泊事務所・すくすくしたまえ館にあります。

福祉課窓付き封筒への広告募集

☎ 役場総務課広報係 ☎ 162

■封筒のサイズ…縦235mm×横120mm(定形長3)

■広告のサイズ・位置・色

縦50mm×横100mmで裏面に3枠、1色刷(黒)

■提出書類…①広告掲載申込書 ②広告の原稿案

■作成枚数…20,000枚

■提出期限…3月23日(金)

※封筒が作成され次第、福祉課文書の郵送などに使用します。広告料など、くわしくはお問合せください。

図書館情報

今月のMiniコレクション

○「1人暮らし」をテーマにした本の展示・貸出しを行います。

新刊情報

『続 大人の流儀』	伊集院静	講 談 社
『外事警察』	麻生 幾	NHK出版
『あなたの子』	角田光代	文藝春秋
『まちがい』	辻 仁成	集 英 社
『隠し事』	羽田圭介	河出書房新社

後期高齢者医療制度から
高額な外来診療を受ける皆さまへ

☎ 役場町民課老保年金係 ☎ 134
☎ 県後期高齢者医療広域連合
☎ 017(721)3821

4月1日から、高額な外来診療を受けたとき、限度額適用・標準負担額減額認定証や被保険者証を提示することで、ひと月の医療機関などでの支払が一定の金額にとどめられます。住民税非課税世帯などの人は、事前に申請が必要です。役場町民課老保年金係までお越しください。

※既に有効期限が平成24年7

月31日の減額認定証の交付を受けている人は申請不要。

高額な外来診療受診者	事前の手続き	病院・薬局などで
住民税非課税世帯などの人	減額認定証交付を役場に申請	受け取った減額認定証を窓口へ提示
住民税非課税世帯などではない人	必要なし	被保険者証を窓口へ提示

優良運転者を表彰します

☎ 交通安全協会 ☎ (34)56550
☎ 北部分会 ☎ (52)24442

次に該当する人はお申込ください。

○現在も運転している、10年以上無事故・無違反

○運転免許証の住所が中泊町協会加入5年以上の会員で、触法行為がなく地域の支部長が推薦している

○運転免許証に記載された最も古い「取得年」が

昭和21年・26年・31年・36年・41年・46年・51年・56

年・61年・平成3年

受付締切

4月10日まで

申込書は、協会事務局(警察署・分庁舎)にあります。

なお、申込み時に無事故・無違反証明書(1か月以内のもの・申請料630円)と印鑑が必要です。

愛車の住所変更は

お忘れなく

☎ 西北地域県民局県税部納税管理課 ☎ 343141

自動車税の納税通知書は、原則として4月1日現在の登録

録住所(車検証に記載されている住所)にお送りしています。引越などで住所が変わったときは、運輸支局で住所の「変更登録」を行ってください。3月中に変更登録手続きができない場合は、最寄りの地域県民局県税部までご連絡を。

なお、「青森県電子申請・届出システム」から届出することもできます。くわしくは県ホームページ(<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>)を。

町財政健全化・公営企業健全化計画

ホームページでご覧になれます

HP <http://www.town.nakadomari.lg.jp>

国では、財政の健全化に取り組む地方公共団体に対し、公債費負担の軽減対策として、公的資金補償金免除繰上償還を実施しています。

町では、平成19年度にこの制度に基づき、平成23年度までの財政健全化計画及び公営企業健全化計画を策定し、平成21年度までに高利率の町債の繰上償還を実施し、公債費の削減に努めてきました。

■町財政健全化計画の基本方針

税徴収体制の強化、使用料・手数料の見直しなど歳入確保に努めるとともに、定員の適正管理などによる人件費の抑制、新規地方債発行の抑制による公債費負担の適正化、施設の統廃合などによる維持管理経費の削減、補助金の見直しなど、歳入・歳出全般を見直し、財政健全化を図ります。くわしい計画内容は、ホームページが担当へ。

西北中央病院・かなぎ病院(旧金木病院)

開門時間などを変更します

つがる西北五広域連合病院再編係
☎(26)63663

4月1日以降、西北中央病院・かなぎ病院・鯉ヶ沢病院

では、皆さまの利便性向上、事務効率化を図るため、自動受付機での受付を行います。これにより、西北中央病院・かなぎ病院は、開門時間(正面玄関)が次のとおりとなります。

会計までの流れが今までと少し変わる点もありますので、しばらくの間、窓口などが混雑することも予想されますが、皆さまのご協力をお願いいたします。

■西北中央病院
○開門時間：午前7時
再来受付機は午前7時から受付開始

■かなぎ病院
○開門時間：午前5時
再来受付機は午前7時から受付開始

■窓口受付時間は変更なし
■次の病院の受付時間は変更ありません

鯉ヶ沢病院：午前7時

つがる成人病センター：午前6時

鶴田病院：午前7時

金木病院から眼科診療日を変更します

金木病院管理課
☎(53)31111 内128

4月1日から眼科診療日を毎週火・木曜日から、毎週火・金曜日に変更します。受付時間は曜日によつて違

いますので、来院の際はお間違いないようお願いいたします。



職場のトラブル解決サポートします!

青森労働局総合労働相談コーナー
☎017(734)4212
五所川原労働基準監督署内総合労働相談コーナー
☎(35)2309

解雇、雇止め、賃下げなどの労働条件のほか、いじめなど、労働問題に関するあらゆる分野の相談を、専門の相談員が無料でお受けします。相談者のプライバシーは厳守します。お気軽にご相談を。

4月から新しい診察券に切り替わります

つがる西北五広域連合 ☎(26)6363

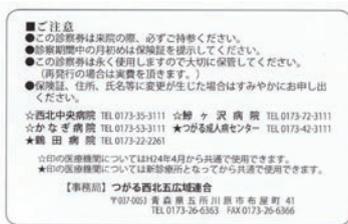
4月から「西北中央病院」「かなぎ病院」「鯉ヶ沢病院」で使用できる新診察券を発行します。3病院共通で使用できる診察券です。なお、「鶴田病院」「つがる成人病センター」は、新診療所移行後に使用できるようになり、平成25年末に5施設で共通利用予定です。

この診察券は、4月時点の病院名で発行しますが、「つがる総合病院」の開院以降も使用できます。

(カード表)



(カード裏)



(診察券発行スケジュール)

	平成24年4月	鶴田病院診療所化 (平成24年12月頃)	平成25年度末 (新たなデザイン)
西北中央病院	現在の診察券	新診察券	つがる総合病院
かなぎ病院	現在の診察券	新診察券	
鯉ヶ沢病院	現在の診察券	新診察券	
鶴田病院	現在の鶴田病院の診察券		新診察券
つがる成人病センター	現在の成人病センターの診察券		新診察券

※新診察券1枚があれば、の病院で使用できます。

※「西北中央病院」「かなぎ病院」「鯉ヶ沢病院」は平成24年3月末まで、「鶴田病院」「つがる成人病センター」は新診療所の開院まで、現在お持ちの診察券を使用してください。

フォークリフト運転技能講習会
 問 西北労働基準協会
 〆 (35) 63336

日時

- ① 4月2日(月)～5日(木)
午前8時40分～午後6時
- ② 4月2日(月)・6日(金)
午前8時40分～午後6時

(大型特殊免許所有者)

場所

学科：西北労働基準協会
 2F「大ホール」
 実技：(株)五所川原中央青果
 構内

受講資格：大型特殊・大型・中型・普通自動車免許所有者

締切：3月27日(火)か①・②
 それぞれ定員40人に達し次第締め切ります

「みちのく・ふるさと貢献基金」助成事業募集
 問 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金事務局
 〆 017(774)1179
 HP <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

県内の個人、団体、NPO法人、企業などが、地域発展・貢献するために地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動に対し、必要な費用

を助成しています。

応募期間

4月1日(日)～6月30日(土)

応募方法：ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して財団事務局へ送付してください

助成金：必要費用以内で、100万円を限度

平成24年度協会けんぽ青森支部の健康保険料率

問 全国健康保険協会青森県支部
 〆 017(721)2713
 HP <http://www.kyoikakenpo.or.jp/3073.html>

全国健康保険協会(協会けんぽ)青森支部では、県内の中小企業の従業員とその家族が加入する健康保険事業を運営しています。

このたび、医療費の増加、景気の低迷による保険料収入の減少のほか、高齢者医療の支援に要する費用の大幅な増加、引き上げを強く要望していた国庫補助率が据え置かれたことなどから、当支部の健康保険料率を次のとおり引き上げます。

■ 9・51%(現行) ↓ 10・00%(4月納付分から)
 介護保険料率は1・55%です。

経営環境や家計の状況が厳しい中ですが、皆さまの医療を支えるため、何とぞご理解いただきますようお願いいたします。

移動年金相談行います

問 弘前年金事務所お客様相談室
 〆 0172(27)1309

- 場所…五所川原市役所(北棟5F第4会議室)
- 実施日…第2水曜日(4月～3月開催)

実施年月日	曜日	時間
平成24年 4月11日/5月9日 6月13日/7月11日 8月8日/9月12日 10月10日/11月14日 12月12日	水	午前10時 ～ 午後3時
平成25年 1月9日/2月13日 3月13日		

※完全予約制です。ご予約はお問合せ先まで。
 ※代理の人が相談する場合は、委任状、身分証明(運転免許証など)が必要です。

**小さな掛金大きな補償!!
 スポーツ安全保険加入のご案内**

問 助スポーツ安全協会青森県支部 〆 017(782)6984
 問 教育委員会社会教育課 〆 (69)1112

スポーツ・文化・ボランティア活動などの団体活動に最適な保険です。5人以上の団体でお申込みください。

対象となる事故

- グループ活動中の事故
- 往復中の事故(自動車事故による賠償責任は適用外)

保険期間…毎年4月1日午前0時から翌年3月31日午後12時まで

※年度途中で加入された場合は、加入手続きを行った翌日から3月31日までとなります。

掛金…1人年額800円～11,000円(団体の活動内容・年齢構成などによって異なります)

※申込用紙は町教育委員会にあります。

●暮らしと電気安全

3月

お子さんに電気製品の正しい使い方を教えましょう

電気製品の取り扱い、大人だけのものではありません。

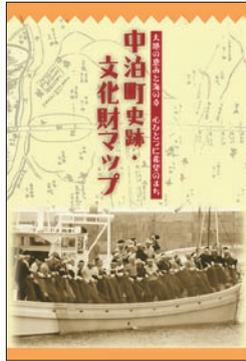
最近は小さなお子さんでも、ゲームやビデオなど電気製品を取り扱うことがあります。

プラグやコードの正しい取り扱い方を教えてあげてください。親から教えられた知識は、お子さんの一生の宝となるはず。また、感電やショートによる事故にも気をつけましょう。



◆『中泊町文化財マップ』完成！

町内に存在する博物館施設・寺社仏閣・古碑・遺跡・天然記念物など、各種の文化財を網羅した文化財マップが完成しました。博物館ほかで無料配布しています（A5判40ページ）



◆ストーブ列車再現展示登場！



示が登場。

奥津軽を代表する冬の風物詩「津軽鉄道ストーブ列車」の雰囲気を感じて体験可能な新展示が

高度経済成長時代に活躍したオハ31形客車をモチーフに、クラシカルな内装を再現するとともに、車窓には昭和40年代の沿線風景(佐藤仁氏撮影)を投影し、往事のストーブ列車を完全復元しました。通学・通勤のほか、津軽鉄道で青春時代を送った方々、あのときの「津鉄」を体験してみませんか？



◆博物館出前授業！

2月上旬、中里小で4年生を対象とした出前授業が開催されました。博物館学芸員が動画や音声を使って「中里なにもささ踊り」の由来や、衣装・踊り方・歌詞の変遷などを説明。熱心に耳を傾けていました。その後の質疑応答では、なにもささ踊りはじめ、このたび国有形民俗文化財登録となる「津軽の林業用具」など、町内に存在する文化財について多数の質問が寄せられました。

◆博物館調べ学習！

2月中旬、薄市・武田小3年生が、調べ学習に訪れました。テーマは両校ともに「昔の道具」。原始時代から近現代までの展示品をたどりながら、材質の移り変わりや、手動から機械化・電化へ、といった一般的な流れを学習しました。



119 — 消防&救急 —

転倒に気を付けましょう！

厳しい寒さや、記録的な豪雪も多少穏やかになってきました。しかし、朝晩はまだまだ冷え込み、地面が凍結していることがあります。通勤・通学・買い物など、外に出る際には滑って転倒しないように気をつけましょう。

万が一転倒してしまった際、頭や背中・腰を強打した場合、は次のように対処しましょう。

インフルエンザを予防しよう！
3月に入り、気温も多少暖かくなってきましたが、まだまだインフルエンザが流行っています。インフルエンザは、38度以上の高熱・頭痛・関節痛などの全身症状があらわれ、重症化すると気管支炎や肺炎などを合併する恐れもあり、大変危険です。体の調子が悪いと思ったら、すぐに病院で受診しましょう。

★頭を強打した場合
吐き気やめまい、頭痛などが起きた場合は我慢しないで病院へ行くか、救急車を呼びましょう。また、すぐに症状が出ない場合もあるので注意しましょう。

★背中や腰を強打した場合
手足や体の感覚がなかったり、しびれているような場合、また、痛みがおさまらない場合は、無理に動かさず助けを呼び、すぐに病院へ行くか、救急車を呼びましょう。



これらのことに気をつけると、インフルエンザだけでなく風邪の予防にもなりますので、できるだけ行いましょう。また、冬の時期は空気が乾燥するので、加湿器を使用し乾燥を避けることも予防につながります。しっかりと予防して、毎日元気に過ごしましょう。

平成24年度の健診の申込受付を開始します

健診の申込方法

平成24年度のがん検診、特定健診の申込受付を開始します。
各地区の保健協力員が、3月に健診日程と健診受診調べ用紙を毎戸に配布しますので、ご記入のうえ、お申込みください。



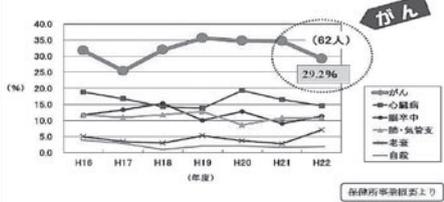
中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

中泊町の死亡状況と検診

中泊町死亡原因の第1位はがん!!

中泊町死因別死亡割合(主要死因)

H22年総死亡数: 212人



がん死亡の多くは検診で発見可能ながん

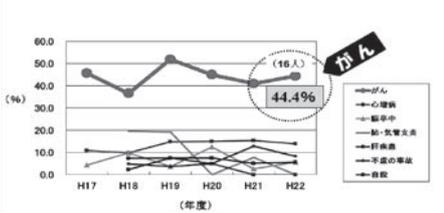
中泊町の人はどんなガンで死んでいるの?

多くは検診で発見可能ながん

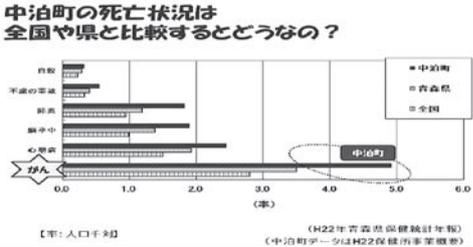
順位	中泊町	全国
1位	肺 (14人)	肺
2位	大腸 (10人)	胃
3位	胃 (9人)	大腸
4位	胆のう・胆道系 (6人)	肝臓
5位	肝臓・肝内胆管 (6人)	男性: 肺, 大腸 女性: 大腸, 胃
6位	食道・膵・卵巣 前立腺・白血病 (2人)	男性: 肺, 大腸 女性: 膵, 乳癌

働きざかりの人の死亡原因第1位もがん!!

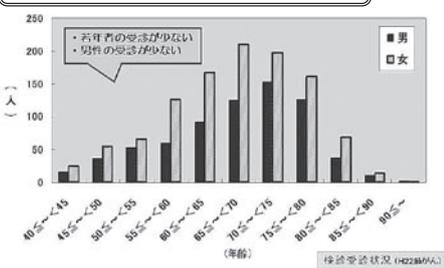
70歳未満の人はどんな病気で死んでいるの?



国や県と比較して、とても多い中泊町のがん死亡!!



働きざかりのひと男性の検診受診が少ない!!



中泊町の死亡状況の特徴

- ◆がんによる死亡が多い
- ↳ その多くは検診未受診者である

検診を受けていれば守れる命

特定健診も受けましょう

~生活習慣病の芽を早期に発見できます~

メタボリックシンドローム

命にかかわる病気になる!!

- * 心臓病
- * 脳卒中
- * 腎臓病(透析)など

原因: 肥満、高血圧、高脂血症、その他の動脈硬化

予防策: 食べすぎ、運動量の不足、喫煙

がんも生活習慣病も 初期段階では 自覚症状がありません。 検診が必要です!



『気づき』: 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける
『共感』: 相手の気持ちを尊重し、耳を傾け寄り添う
『つなぎ』: 早めに専門家に相談するよう促す

1人で悩まずどうぞ相談してください。保健センターでも、こころの健康相談を実施しています。

がん死亡が多い中泊町

町は、がんによる死亡がとても多い状況にあります。働き盛りの人もがんによる死亡が多くなっています。また、がんによって死亡する人は検診未受診の場合が多いようです。

がんは早期発見・早期治療で

検診受診が少ない働き盛りの年齢の方と男性の方へ

町の健診受診状況は、若い働

治療することができません。検診を受けることで、自分にとって、家族にとって、大切な命を守ることができま

町にあってはいいかがでしょうか!

3月は「自殺対策強化月間」です

自殺で命を失っている人は、青森県では毎年450人前後です。自殺死亡率は秋田県・岩手県について全国3位と高く、とくに自殺者の7割は男性です。

自殺は個人の自由な意思や選択と思われがちですが、実際はさまざまな要因が複雑に関係し、心理的に追い込まれた末の死といえます。自殺を考えている人は、悩みを抱えながらもサインを発しています。周囲の人の支えも必要です。

中泊町の行事カレンダー

3月			4月		
16	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)	1	日	
17	土		2	月	
18	日		3	火	
19	月	10:00~11:30 運動教室(中央公民館)	4	水	13:00~ ポリオ予防接種(中里保健センター)
20	火		5	木	
21	水		6	金	
22	木	乳児健診(中里保健センター)	7	土	
23	金		8	日	
24	土		9	月	10:00~11:30 運動教室(中央公民館)
25	日		10	火	7:00~ 胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・特定健診(内湯公民館)
26	月		11	水	7:00~ 胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・特定健診(内湯公民館)
27	火		12	木	7:00~ 胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・特定健診(内湯公民館)
28	水		13	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館) 11:00~ 子宮がん・乳がん検診(内湯公民館)
29	木		14	土	
30	金		15	日	
31	土				

野上シサ 82 (下高根)
 鈴木つる 92 (二夕見)
 山谷明 70 (薄市下)
 山内ソノ 100 (芦野)
 鈴木長一郎 94 (田茂木)



佐藤緑 (長泥)
 佐藤正八 (鶴田町)
 外崎多衣子 (福浦)
 桑田和典 (五所川原市)
 白戸梓 (つがる市)
 工藤裕樹 (向町上)
 渡辺瞳 (東京都)
 小松慎也 (大沢内)



秋田 凜愛 (女・圭太) 花丘町



(1月届出分)

戸籍の窓口

佐藤勝雄 87 (新町1)
 山内義治 74 (上町)
 大石利雄 75 (小泊派立)
 桧川與之進 78 (深郷田下)
 松谷松四郎 76 (深郷田下)
 宮越粕長 87 (尾別)
 中村節枝 80 (尾別)
 山口勝三 80 (今泉下)
 今本ハチヨ 86 (今泉上)
 三上アキエ 83 (派立上)
 塚本ソテ 104 (福浦)
 長利勝丸 69 (二夕見)
 工藤ミツ 94 (深郷田上)
 大坂芳治 88 (向町下)
 木村キセ 92 (向町上)

人のうごき	
1月末現在(前月比)	
人口	13,099人(-30)
男	6,195人(-12)
女	6,904人(-18)
世帯数	5,162戸(-6)
出生	1 / 死亡 22
転入	10 / 転出 19



- 宮野沢スキー場で2月11日(祝)、子どもたちに雪に親んでもらおうとスキー大会・スノーフェスティバルが行われ、町内の幼児や小学生約30人が参加しました。
- 大会では回転競技やソリ、雪上フラッグを行い、子どもたちは歓声を上げながら競い、楽しんでいました。
- 男子回転
- 【1・2年】 1位 三上虎丸(中里小2年)
2位 坂田 陽(中里小1年)
- 【3・4年】 1位 谷 伊織(薄市小3年)
- 【5・6年】 1位 田中良和(中里小5年)
2位 藤崎桂司(中里小6年)
- 女子回転
- 【1・2年】 1位 中畑柚乃(中里小2年)
2位 外崎こずえ(中里小2年)
3位 田中亚依(中里小2年)
- 【3・4年】 1位 外崎まりあ(中里小4年)
2位 古川菜南子(中里小4年)
3位 鈴木大空(中里小4年)
秋元美月(薄市小6年)
- 【5・6年】 1位 秋元美月(薄市小6年)

- 幼児回転
- 1位 外崎隼矢 / 2位 古川郁子
2位 相馬彩香(中里小5年)
3位 岩田優花(中里小5年)
- 男子ソリ
- 【1・2年】 1位 坂田 陽(中里小1年)
2位 三上虎丸(中里小2年)
3位 打越千紗(中里小1年)
- 【3・4年】 1位 谷 伊織(薄市小3年)
2位 打越大芽(中里小4年)
3位 長尾蒼太(中里小4年)
- 【5・6年】 1位 田中良和(中里小5年)
2位 藤崎桂司(中里小6年)
- 女子ソリ
- 【1・2年】 1位 藤田実桜(小泊小1年)
2位 外崎こずえ(中里小2年)
3位 山田華蓮(小泊小1年)
- 【3・4年】 1位 古川範香(中里小3年)
2位 鈴木大空(中里小4年)
3位 古川菜南子(中里小4年)
- 【5・6年】 1位 工藤さおり(中里小5年)
2位 秋元美月(薄市小6年)
3位 岩田優花(中里小5年)
- 男子雪上フラッグ
- 【低学年】 1位 谷 伊織(薄市小3年)
2位 坂田 陽(中里小1年)
3位 三上虎丸(中里小2年)
- 【高学年】 1位 長尾蒼太(中里小4年)
2位 打越大芽(中里小4年)
- 女子雪上フラッグ
- 【低学年】 1位 藤田実桜(小泊小1年)
2位 外崎ひろな(中里小1年)
3位 外崎こずえ(中里小2年)
- 【高学年】 1位 谷重弥香(薄市小5年)
2位 荒関れな(中里小6年)
3位 工藤さおり(中里小5年)
秋元美月(薄市小6年)
- 最優秀賞 秋元美月(薄市小6年)

冬のアスパラ「おいしい！」

薄市小が収穫体験



薄市地区で冬のアスパラガス栽培を行っている佐藤イネ子さんが、2月7日(火)に自身の農園で、薄市小の児童を招いて収穫体験を行いました。

総合学習や見学として行われた体験には、6年生と3年生の児童あわせて28人が参加。そのほか学校給食センターの橋本栄養士や加藤教育長も参加して、観光客に行っているという収穫体験のメニューを行いました。

まず、冬のアスパラがどのように育つのかを佐藤さんが説明。春から秋まで外で育てたアスパラを、秋に刈り取り、その根をハウスに定着させ、暖房で温めながら育てる苦労が語られます。10アールもの面積を作付けしている佐藤さんの苦労を聞き、子どもたちはさまざまな

質問を投げかけていました。次に子どもたちは、ハウス内で使っている廃油ストーブの燃料補給や、はさみで1本ずつ切り取ったアスパラを選別機の上に乗せ、出荷されるまでの行程を体験しました。

最後は、収穫したアスパラをストーブで焼き、マヨネーズを付けてそのまま食べました。子どもたちは「柔らかくておいしい。甘い!」といった感想を話し、その味を堪能していました。

佐藤さんは、学校給食へのアスパラ提供で地産地消の取り組みもっており、2月10日(金)には町の学校給食にも佐藤さんのアスパラが使われました。

